

提言施策名	「市内女性農業事業者を広く知っていただく機会の創出」について 提言研究員 中島 眞由美
-------	--

上記提言の要旨

【提案】

市内事業者の交流を深め、事業者連携による付加価値の創造や新たなビジネス展開を促進し、地域経済活動の活性化をはかり、また、市民に市内事業者サービスを知っていただく機会として開催されている「産業フェア」。次回産業フェア等において、「魅力ある市内女性農業者にスポットを当てた事業」を実施することを提案します。

【提案理由】

私は NPO 法人よしかわ子育てネットワーク代表理事として、「こどもを育てやすい・こどもが育ちやすいまちづくり」を理念に活動しています。

団体主催事業「よしかわ☆キッズタウン」は『こどものまち』として、市内事業者さまとの連携による『職業体験』として、様々な形で、また、行政・民間施設問わず様々な場所で開催してまいりました。

直近のキッズタウンとしては 2023 年度「なまずサミット」と同時開催された「産業フェア」の中で開催させていただき、子ども達が市内事業者さまと触れ合い仕事の体験をするという貴重な体験をさせていただきました。

子ども達にとってはもちろん、子ども達の保護者のみなさまにとっても、子どもの体験を通じ、また産業フェア来場者として市内事業者さまを知る素晴らしい機会だったと考えています。

産業フェア以外の場においても、よしかわ子育てネットワーク事業として市内の農業事業者さまとの協働事業の機会を多く持たせていただけてきました。都心から 30km 圏内でありながら豊かな田園風景を持つ吉川市の環境の魅力を、各種事業を通して参加者のみなさまに知っていただけました。

「農作物の地産地消の推進」の必要性は一般的に多くの方が認識していることですが、実際に農業経営者の顔が見える機会があることでより消費者の選択意識が高まると感じています。

家庭的ケアの主力は未だ女性が中心に担っている状況にあり、多くの家庭において家計の消費行動を握るのは女性です。家庭的ケアや家族の環境の変化に柔軟に対応している女性経営者は、消費者である女性のニーズを把握したサービス提供を行っており、また女性経営者自身のストーリーが顧客女性の共感を呼ぶと考えています。

以上の理由から、さらなる産業振興のため、「魅力ある市内女性農業者にスポットを当てた産業フェアの開催」等、「市内女性農業事業者を広く知っていただく機会を創出すること」を提案いたします。